

## [第2回 コンテナターミナル関連施設の指定管理者選定委員会]

- 1 日 時：平成19年1月10日（水）13：30～14：30
- 2 場 所：産業貿易センタービル6階応接室
- 3 出席者：來生新委員、塩畑英成委員、富田功委員、松橋幸一委員、三縄昭男委員

### 1 議事（概要）

- (1) 議事録の確認
- (2) 最終審査
  - ① 指定管理者候補者の選定
  - ② 選定結果報告書・選定報告書の作成
- (3) その他

### 2 委員意見等

- (1) 議事録の確認  
第1回選定委員会の議事録について了承。
- (2) 最終審査
  - ① 指定管理者候補者の選定
    - ・ 主に、次のようなポイントが評価され、1,000点満点中約850点という高得点につながった。したがって、指定管理者としてふさわしいと言える。
      - コンテナターミナルの管理運営についての専門的なノウハウの蓄積
      - 横浜港のコンテナターミナルの実情等についての優れた知見
      - 港湾局や港湾関連団体との連携により横浜港全体を見渡せる視点
      - 公平・公正な使用調整が行える点
      - 利用者意見の反映、横浜港内全体を見渡した誘致等についての提案
    - ・ コンテナターミナルの管理運営主体として、公社全体が、効率性の向上、生産性の向上にどのように取り組むのか、もう少し積極的な取組が見られると良かった。
    - ・ 横浜港全体の競争力強化という視点も踏まえ、今後、荷主ニーズの把握やターミナルの生産性向上につながる新たな取組の実施など、これまで以上に工夫を凝らし、さらに積極的な効率化や利用促進を図ることを期待する。
  - ② 選定結果報告書・選定報告書  
これまでの審査の過程で出た意見を総括し、報告書を取りまとめた。

### 3 審議結果

- ・ 選定委員会で厳正な審査を行った結果、指定管理者候補者として、財団法人横浜港埠頭公社を選定した。
- ・ これまでの議論を踏まえ、選定結果報告書及び選定報告書を取りまとめ、港湾局長あてに提出した。